



希望の鐘 2021

やる気・思いやり・根気・元気

学校教育目標：「人と人とのつながりの中で、学び続ける、心豊かでたくましい子どもの育成」



～校長室からこんにちは～

タブレットの活用について

1学期も残すところわずかとなりました。入学当初は不安な表情だった1年生も、すっかり学校に慣れ元気いっぱい活動しています。

さて、国が進めるGIGAスクール構想により、一人一台タブレットが実現しました。教科を始め様々な活動の中で活用を進めているところです。

6年生では、家庭科の授業で掃除の仕方について学びました。掃除の前後をタブレットで撮影し、実際の画像を見ながら学び合えたことは、大変効果的な学習につながりました。今後、家に持ち帰って活用することも大切であると

考えますが、インターネットを使いながらの学習については、様々な課題があがっています。今後、子どもたちが情報モラル等を十分理解するとともに、タブレットの有効活用を確かめながら自宅での活用を進めてまいりたいと考えています。



◇学校評議員の皆様お世話になります◇

【令和3年度 学校評議員の皆様】

- 谷永 浄戒さん
- 横田 常実さん
- 北口 好男さん
- 岩崎 由美さん
- 湯浅 優子さん

6月25日(金)、第1回学校評議委員会を開きました。学校評議員は学校経営に関して校長の求めに応じて意見を述べ、助言を行い意見交流する役割です。

評議員会では、私からは本年度の学校経営の方針について、教頭、教務主任からは本校の取り組みや子どもたちの様子を報告し、委員の方からご意見を伺いました。特にタブレットの活用についてたくさんのご意見をいただきました。「タブレットの活用はとても有効である」「子どもは操作を覚えるのが早い」「子どもの方が使い方をよく知っている、先生方がついていくのが大変だ」「情報の管理が心配だ」など、時代と共に変化する学校に驚きを感じられていました。今後、学習参観などで学校の様子を



観ていただき、ご助言やご意見をいただきながら、より良い学校づくりに向けて学校経営を進めてまいります。

やさしいっばい うれしいな

- ・廊下をついつい走ってしまう人に対して、「歩こう」と優しく声をかける子どもたち。
- ・玄関のツバメの巣から落ちている糞を見て、掃除してくれる子どもたち。
- ・登校途中、1年生の子どもがなかなか歩いてくれない様子を見て、そっとランドセルに手を当てて促す上級生・・・。思いやりいっぱい希望っ子に感謝です。



希望ヶ丘小学校クイズ

前回の答え (イ)

全校児童数が一番多かった時は、平成11年で751人でした。

学校が開校してから希望小の卒業生は、何人でしょうか？

ア：1万人以上 イ：5000人以上

ウ：3000人以上

